

PAT-NO: JP361238640A
DOCUMENT-IDENTIFIER: JP 61238640 A
TITLE: METHOD OF STACKING UP PRINTING ROLLS

PUBN-DATE: October 23, 1986

INVENTOR-INFORMATION:

NAME	COUNTRY
SHIGETA, TATSUO	

ASSIGNEE-INFORMATION:

NAME	COUNTRY
KK SHINKU LAB	N/A

APPL-NO: JP60081927
APPL-DATE: April 16, 1985

INT-CL (IPC): B65H019/12 , B65G001/08

US-CL-CURRENT: 242/170

ABSTRACT:

PURPOSE: To make it possible to stack up different diameter rolls and to safely transfer them, by providing pallets having one end engaged with a pair of guide posts planted on a base bed and inclined toward the posts, in a plurality of stages, and by horizontally arranging a plurality of rolls each wrapped with a protective material between each adjacent pallets.

CONSTITUTION: First stage pallets 41a, 41b are fitted in channel grooves in the top end sections of a pair of guide posts 31, 32 planted on a base bed 2, and an elevating member is lowered until it abuts against the base bed 2. Then printing rolls R11 through R13 wrapped with a band-like protecting material are

set on the pallets 41a, 41b, sidelong. Thereafter, second stage pallets 42a, 42b are fitted in the channel grooves in the top end section of the guide posts 31, 32 and are lowered to be laid on the rolls R11 through R13. Further, rolls R21 through R23 wrapped with the same band-like protecting material are set on the pallets 42, 42b, sidelong. With the repetition of the above-mentioned steps, the pallets and the printing rolls are stacked up alternately one upon another. With the thus stacking up way, the printing rolls may be prevented from dropping during transfer thereof, and since the arm-like pallets are elevated, different diameter rolls may be set together on the pallets.

COPYRIGHT: (C)1986,JPO&Japio

⑫ 公開特許公報(A)

昭61-238640

⑤ Int.Cl.⁴B 65 H 19/12
B 65 G 1/08

識別記号

庁内整理番号

6758-3F
7816-3F

⑬ 公開 昭和61年(1986)10月23日

審査請求 未請求 発明の数 1 (全3頁)

⑭ 発明の名称 印刷ロールの積重ね方法

⑮ 特 願 昭60-81927

⑯ 出 願 昭60(1985)4月16日

⑰ 発 明 者 重 田 龍 男 柏市十余二字梅林610-1 株式会社シンク・ラボラトリー内

⑱ 出 願 人 株式会社 シンク・ラ 柏市十余二字梅林610-1
ボラトリー

⑲ 代 理 人 弁理士 大沼 浩司

明 細 書

1. 発明の名称

印刷ロールの積重ね方法

2. 特許請求の範囲

1) 基台に所要間隔を開けて立設した一对のガイドポストに、張出し端に向って登り勾配である一对のアーム状の第一段パレットに係合させ、該パレットに印刷ロールを横にして2本以上乗せ、次いで、張出し端に向って登り勾配である一对のアーム状の第二段パレットを上記一对のガイドポストに係合させ、かつ、第一段パレットに乗せ、該第二段パレットに印刷ロールを横にして2本以上乗せ、こうしてパレットと印刷ロールを交互に積重ねていくことを特徴とする印刷ロールの積重ね方法。

2) 印刷ロールにバンド状保護材を捲いて同じ段の印刷ロール同士が密着しないようにするとともに、印刷ロールがガイドポスト及びパレットに直接接触しないようにする特許請求の範囲第1項記載の印刷ロールの積重ね方法。

3. 発明の詳細な説明

<技術分野>

本発明は、印刷工場や製版工場や印刷ロール用自動倉庫システムにおいて、ストックや搬送に好適な印刷ロールの積重ね方法に関する。

<従来技術>

従来は、印刷ロール専用のパレットやラック装置が提供されていなかった。その理由は、印刷ロールは径が種々あり、また印刷ロールを床に横置きするとロール面に傷が付くからである。従って、印刷ロールは、印刷工場や製版工場の通路脇あるいは保管室、または倉庫に、立てて置いてあり、このため空間の高率的な利用が図れなかった。また、印刷ロールが倒れた場合には、印刷ロールに傷や変形が生じ、危険であった。

<発明の目的>

本発明は、上述した点に鑑み案出したもので、印刷ロールを各段毎に挟持した状態で積重ねでき、またロール径が異なっても混載できる取扱いが簡単な印刷ロールの積重ね方法を提供するもの

である。

<発明の構成>

本発明の印刷ロールの積重ね方法は、

基台に所要間隔を開けて立設した一対のガイドポストに、張出し端に向って登り勾配である一対のアーム状の第一段パレットに係合させ、該パレットに印刷ロールを横にして2本以上乗せ、次いで、張出し端に向って登り勾配である一対のアーム状の第二段パレットを上記一対のガイドポストに係合させ、かつ、第一段パレットに乗せ、該第二段パレットに印刷ロールを横にして2本以上乗せ、こうしてパレットと印刷ロールを交互に積重ねていくことを特徴とするものである。

上記の積重ねにより、印刷ロールに傷が付かないようにするには、同じ段の印刷ロールと印刷ロールが直接密着しないように、ロール間に保護材を存在させ、また、印刷ロールとガイドポストの間及び印刷ロールとパレットの間にゴムや柔軟性のあるプラスチックや皮などの保護材を存在させる必要がある。この場合、保護材をガイドポ

3

b, 42a, 42b, 43a, 43b, ... は、その基端に、ガイドポスト31, 32の上端よりチャンネル溝内に嵌合でき昇降自在である昇降部材を有している。この昇降部材は、チャンネル材の溝内を弛やかに摺動できるプレートで足りる。そして、各パレット41a, 41b, 42a, 42b, 43a, 43b, ... は、張出し端に向って登り勾配に形成されている。

次に、上記構成のロールラック棚の使用方法を説明することにより、本発明の印刷ロールの積重ね方法を説明する。

第一段パレット41a, 41bを基台2に立設された一対のガイドポスト31, 32の上端のチャンネル溝内に嵌合させ、昇降部材を基台2に当接するまで下降させる。そして、該パレット41a, 41bにバンド状保護材を捲いた印刷ロールR11, R12, R13を横にして乗せる。次いで、第二段パレット42a, 42bをガイドポスト31, 32の上端のチャンネル溝内に嵌合し下降させて印刷ロールR11, R12, R13に乗るようにする。そして、該パレット42a, 42bにバンド状保護材を捲いた印刷ロールR21, R

スト及びパレットに被覆するようにして、本発明の印刷ロールの積重ね方法を使用するロールラック棚を構成し、同じ段の印刷ロールと印刷ロールの間に保護材が挟めば良い。好ましくは、印刷ロールにバンド状保護材を捲いて同じ段の印刷ロール同士が密着しないようにするとともに、印刷ロールがガイドポスト及びパレットに直接接触しないようにすると、保護材をガイドポスト及びパレットに被覆する必要がないので良い

<実施例>

第1図及び第2図は、本発明の印刷ロールの積重ね方法の一実施例を説明するためのロールラック棚の側面図及び正面図である。

このロールラック棚は、台車1と、基台2と、ガイドポスト31, 32と、パレット41a, 41b, 42a, 42b, 43a, 43b, ... とからなる。基台2はフォークリフトにより台車1上に位置決め載置されるようになっている。ガイドポスト31, 32は基台2に所要間隔を開けて立設固定され、例えば、軽量C形チャンネル材が用いられている。パレット41a, 41

4

22, R23を横にして乗せる。こうして、パレットと印刷ロールを交互に積重ねていくものである。こうして積重ねた印刷ロールをストックしておくだけならば、最上段のロールの上にパレットを乗せる必要はないが、搬送する場合には、最上段の印刷ロールの上にパレットを乗せて、該最上段の印刷ロールが転がり落下しないように抑えて、フォークリフトで基台2を持上げて台車1上に載置する。なお、ガイドポストの両側にアーム状のパレットを張出してロールラック棚を構成して、印刷ロールをガイドポストの両側のそれぞれ格段に複数個積重ねても良い。

なお、印刷ロールの取外しは、一番上の段のアーム状のパレットを取外してから、その下の印刷ロールを取外す。

<発明の効果>

以上説明してきたように、本発明の印刷ロールの積重ね方法によれば、以下のような効果を有する。

(1) 張出し端に向って登り勾配であるアーム状の

パレットと印刷ロールとを交互に積重ねていくので、印刷ロールが搬送中に落下することがない。

(2) アーム状のパレットをガイドポストに係合または取外しをするだけで良いので、手順が簡単である。

(3) アーム状パレットが昇降するので、直径が異なる印刷ロールを混載でき、^{お互いの全数を積重ねでき、}効率的な保管ができる。

上記に加えて、印刷ロールにバンド状保護材を捲いて同じ段の印刷ロール同士が密着しないようにするとともに、印刷ロールがガイドポスト及びパレットに直接接触しないようにする実施態様とした場合には、ロールラック棚のパレットやガイドポストに保護材を捲かずに済み、その分だけ、安価にでき、作業もやりやすい。

4. 図面の簡単な説明

第1図及び第2図は、本発明の印刷ロールの積み重ね方法の一実施例を説明するためのロールラック棚の側面図及び正面図である。

R11, R12, R13, R21, R22, R23・・・印刷ロール、

2・・・基台、

31,32・・・ガイドポスト、

41a,41b,42a,42b,43a,43b,・・・パレット、

特許出願人 株式会社シンク・ラボラトリー

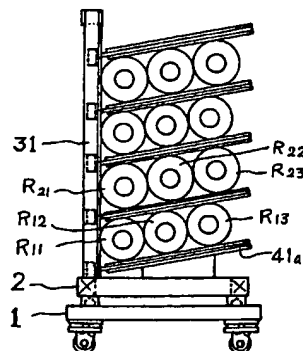
代理人弁理士 大 沼 浩 司



7

8

第1図



第2図

